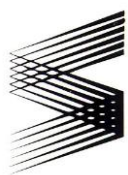


平成30年度

学校だより
平成30年5月1日



さつきが丘 5月号

第304号



まなびあい みとめあい とものにびよう さつきっ子

学校から地域へ広がる活動を

学校長 秋山 順子

木々の新緑がまぶしい季節になり、初夏の陽気を感じるが多くなってきました。風薫る5月。今年も校庭のこいのぼりが風に吹かれて気持ちよさそうに泳いでいます。

新年度がスタートして早1ヶ月がたち、学校での生活もそれぞれの学級が、目標に向かって着実に動き始めています。6年生は、1年生の給食、掃除、休み時間等、入学したてのかわいらしい下級生に優しく声をかけて手助けしたり教えたりと、とても頼もしいです。2年生は、ちょっぴりお兄さんお姉さんになり、1年生を連れて楽しそうに学校探検をしている様子は、ほほえましいです。他にも、たてわり集会やペア学年によるリズム縄跳び、新体力テスト、ふれあい清掃、あいさつ運動、教科学習での交流など、本年度も年間を通して取り組んでいきます。ペア学年の交流を通して、思いやりと感謝の気持ち、自他を大切にすることを育てていきたいと考えています。



さて、先日おやじの会の総会があり、新メンバーが紹介され、入会の動機を聞いてみました。すると、昨年公園で偶然隣に居合わせたグループが、揃いのTシャツを着たおやじの会で、親子で楽しそうに活動する様子を見て、さつき小のおやじの会の存在を知り興味をもったそうです。そして、入学式後に会長さんからおやじの会の説明と勧誘があり、即入会されたということでした。H14年に学校の教育活動を支援し、地域の良好な教育環境を寄与する目的として発足されたおやじの会は、今年で17年目を迎えます。普段仕事が忙しく、なかなか保護者や地域との交流が難しいお父さん方が、親子で活動したり職場以外の人達と交流を深めたりすることができる場がおやじの会なのです。自治会の方からは、防犯パトロールをはじめ、お祭りや防災訓練など地域の行事に、多大な貢献をしてもらっていると聞いています。子どもが通う学校をきっかけに、卒業してからも退会することなく学校や地域への活動に広がりつながりをみせています。ボランティア団体としてこれらの活動がこれからも続いていくことにより、さつきが丘小学校の伝統となっていくことでしょう。

先日のニュースで、男性長寿日本一が青葉区の83.3歳でした。本校のおやじの会は、今年もパワー全開です。父親ならではの体力・技能を活かして学校・地域・子どもたちを盛り上げていき、日本一のおやじの会になることを期待しています。

さわやかな風に乗って空高く泳ぐこいのぼりのように、子どもたちが元気でのびのびとした学校生活を送れるように、これからもお力添えの程、よろしく願いいたします。